



2020年11月4日

各位

会社名 丸紅株式会社
(<https://www.marubeni.com/jp/>)
代表者名 代表取締役社長 柿木 真澄
(コード番号：8002 上場取引所：東名)
問合せ先 広報部 報道課長 橋 雅門
(TEL 03-3282-4803)

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月7日に公表した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正することを本日開催の取締役会において決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正内容

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	100,000	55.33
今回修正予想（B）	150,000	84.12
増減額（B－A）	50,000	28.79
増減率（％）	50.0%	52.0%
（参考）前期連結実績 （2020年3月期）	△197,450	△116.03

※ 「基本的1株当たり当期利益」に使用する当期利益は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」から当社普通株主に帰属しない金額を控除し算定しております。

2. 修正理由

2021年3月期第2四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,017億円となり、2020年5月7日に公表した通期連結業績予想（親会社の所有者に帰属する当期利益1,000億円）に対する進捗率は102%となりました。

これは主に、原油及び銅等の資源価格が当初想定を上回って推移したことに伴いエ

エネルギー及び金属の業績が改善したことに加えて、食料及び化学品等の業績が好調だったことによるものです。

これらを踏まえ、2021年3月期の通期連結業績予想について、新型コロナウイルス感染症の先行きが引き続き不透明であること等を織り込んだ上で、上記の通り修正いたしました。

なお、修正後の通期連結業績予想における新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定及び主要指標の見通しについては、本日公表いたしました「2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照下さい。

（参考） 配当予想の修正

2021年3月期の1株当たり年間配当予想については、上記の通り、2021年3月期の通期連結業績予想を修正したことから、前回予想（2020年5月7日公表）の15円00銭を22円00銭とし、これに伴い、1株当たり中間配当金及び1株当たり期末配当予想をそれぞれ前回予想（2020年5月7日公表）の7円50銭から11円00銭に修正いたしました。

なお、2021年3月期の配当については、修正後の1株当たり年間配当予想22円00銭を下限といたします。

詳細については、本日公表いたしました「配当予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ」をご参照下さい。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上